

### 第3回 魚津市立片貝・吉島・西布施小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成 27 年 1 月 14 日（水） 午後 7 時 00 分から午後 7 時 40 分

2. 場 所 吉島小学校会議室

3. 出席者 委 員 16 名  
事務局 7 名

4. 議事等 (1) 校名案の選定について

#### 5. 議 事

事務局 第 3 回魚津市立片貝・吉島・西布施小学校統合準備会を開会する。教育長より挨拶を行う。

教育長 — あいさつ —（略）

事務局 会長に議事進行をお願いする。

会 長 議事進行を務めさせていただく。委員の皆さんの活発な意見交換を期待する。本日の議事である、校名候補の選定について、事務局より説明をお願いする。

事務局 — 校名候補の選定方法について説明— 資料 8

※前回絞り込んだ 3 つの校名案（清流・みのりの里・かづみの里）の中から、委員が良いと思った校名を述べていただきたい。また、周りの方々から聞いた意見もあれば紹介していただきたい。選定理由は校名の由来につながることから、理由も併せてお願いする。

※委員の意見交換後、校名を 1 つに絞り込みたい。その方法については、挙手とするのか無記名投票とするのかを後ほど会長に諮りたい。

※投票等の結果、校名候補がいずれも過半数に達しない場合は、上位 2 校名案で再投票等で決することとしたい。

会 長 事務局より説明があった。ご意見等があれば伺いたい。

— 異議なし—

会 長 それでは、各委員から意見を聞きたい。

委 員 個人的には、「清流」が良いと考えている。保育園の保護者からも意見を伺ったが、「清流」が一番多かった。

- 委員 3校とも近くに川があり、「清流」が良いと思う。
- 委員 年末年始の間、人と会う機会が多く、その中で、統合校の校名についての話題に上った。「吉島校下は人が多いことから、偏った意見になっている。」との声が、吉島地区の方から出ていた。私はまだ決めかねているが、皆さんの意見を聞いて判断したい。
- 委員 「みのりの里」が良いと思う。子どもたちにいろんなものを身に付け育ててほしい（みのってほしい）という意味が含まれると思う。また、「清流」よりも親しみやすく感じられることも理由である。
- 委員 保護者や知り合いにも意見を聞いた。3案の中では、「清流」が一番ふさわしいとの意見が多かった。「清流」は、3校で新たにスタートする学校であるとのイメージが持てる。また、魚津市の中で学校名に「清流」と付けられるのは、この地区だけと思う。
- 委員 川をイメージする「清流」は3校区に共通している。「かづみ野」は地区名を含み、分かりやすいと思うが、どちらかと言えば「清流」である。
- 委員 個人的な意見として述べるが、「清流」が良いと思う。理由は3つある。まず一つ目は、3校区に共通する「川」を表していること。二つ目は、豊かに絶えることなく流れ続ける川のように、子どもたちがたくましく生きてほしいという願いを込めて。三つ目は、子どもたちには、正々堂々と自分の気持ちを貫いて清らかであってほしいとの思いからである。
- 委員 3案とも捨てがたいと思っている。子どもたちは、いずれの校名案でも関心が高かったが、4地区に共通する布施川、片貝川、小川寺川といった川を表す「清流」の意見が多かったと思う。
- 委員 3案いずれも捨てがたく、決めかねているが、(この地区は)実り豊かな「みのりの里」とのイメージが強いことから、これを推していきたい。
- 委員 「清流」と「かづみ野」のどちらかで、と思っている。「清流」は4地区全てを表していると思われるが、堅いイメージがある。対して「かづみ野」は、子どもたちが校名を話すときに、柔らかく聞こえるものと感じる。どちらも捨てがたいが、柔らかさから、個人的には「かづみ野」が良いと思う。
- 委員 「かづみ野」には歴史がある。「清流」は分かりにくい。「かづみ野」が良い。

委員 「かづみ野」を推す。子どもたちにとって、自分が大きくなった時に、ふるさとについて考えた場合、地名が付いた学校名が良いと思う。また、調べてみたが、「清流」と名の付く学校は全国に2校あり、和歌山県と山口県にそれぞれある。オリジナル性がないのではと思う。

委員 「清流」にはオリジナル性がないとの意見があったが、全国で2校というのは、逆にオリジナル性が高いと思う。逆に「かづみ野」は地域名を表しているが、滑川市では「かづみ」と付く施設がたくさんある。学校もあれば保育園にもある。隣の市にもあり、魚津市にも同様の名前が付く学校ということに、違和感を覚える。3校区4地区が一つになることや、オリジナル性の高さから「清流」が良いと思う。

委員 子どもたちから、3校名それぞれの由来を尋ねられたらどのように答えるかを考えてみた。「みのりの里」は、魚津は、いろんな作物が出来る実り豊かなところから。「かづみ野」は地域名やりんごから。そこで、「清流」考えると、魚津市は「魚の港（津）」であり、魚の港ができたのは、きれいな水が流れ込む場所であったからと答えるのかな、と考えた。校名の由来を説明するのに最も適しているのは「清流」であると思われる、これが良いと思う。

委員 3案いずれも良い。興味を持った地区の方からは、「委員に任せる。子どもたちの意見を尊重してほしい。」と言われた。皆さんの意見を聞かせてもらったが、これを決めるときに参考にさせていただきたい。

会長 委員の皆さんからそれぞれの思いを聞かせていただいた。これまでの意見を踏まえ、何かご意見があれば伺いたい。

委員 校歌には校名の由来がわかるものを取り入れて欲しい。

会長 他にご意見はありませんか。なければ校名を決めることとしたい。選定方法を挙手と無記名投票のどちらにするのか決めたい。無記名投票により決する方法が良い方は手を挙げていただきたい。

— 無記名投票多数 —

それでは、無記名投票で決めることとしたい。

— 会長を除く15名で投票 —

【開票結果】

清流・・・・・・・・・・10票

かづみ野・・・・・・・・・・3票

みのりの里・・・・・・・・・・2票

会 長 開票の結果、「清流」が 10 票であり、過半数を得た。統合準備会では、統合校の校名（案）を「清流小学校」と決したい。拍手をもって承認していただきたい。

— 拍手にて承認 —

会 長 事務局より何かあれば説明をお願いします。

事務局 今後の手続きについて説明する。ただいま、統合校の校名（案）を決めていただいた。1月22日に開かれる教育委員会会議にて、教育委員会としてこの校名（案）を機関決定させていただく。その後、3月市議会定例会に議案として上程し、議決されれば正式な校名と決定される。

校名が正式に決まった後には、校歌の作成に取り掛かる。作成方法について、次回以降の準備会等で検討していただきたい。

会 長 それでは、本日の統合準備会を閉会する。